

Japanese
The Handwriting On The Wall
58-0130

壁にかかれた文字

ウォータールー アイオワ州 アメリカ合衆国
1958年01月30日



www.messagehub.info

ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

壁にかかれた文字

1 今晚、私はお伝えしていました通り、今夜は福音のメッセージとして、「壁に書かれた文字」について語るつもりです。そして神のみこころなら、聖霊の助けによって、それに取り組ませていただきます。

そして明日の晩、主のみこころなら、私は次の主題について語りと思っています。

「教会は患難時代の前に行くのか、それとも残って患難時代を通るのか？」

これは非常に重大な主題ですから、どうぞ明日の晩もお越しく下さい。

さて、病人の癒しのための集会ではなく、このような福音説教へと切り替えている理由ですが、ここにいる方々には、もう皆、祈りが捧げられました。つまり、同じ顔ぶれの方々がずっと集まっておられるわけです。私たちはもう、皆さん一人ひとりのために祈ってきました。皆さんは祈られましたし、そのうちの九十パーセントは、もうすでに癒されています。ですから……

2 先日の夜、もし見知らぬ人が一人いたら、私たちはここ数年で私が経験した中で最もスリリングな出来事を経験しました。それは、聖書と同じように、聖霊が個人的に降臨するということでした。ここ、雷のような音が轟音を立てて天から出てきます。そして主の霊が、目に見えない風のように揺れながら建物を通って来て、それを人々とともに通り抜けました。ここにいる彼らの多くは今でも目撃者です。ここには何人いますか、目撃者はいますか？手を見よう。なるほど。ペンテコステの日にまさにそうなったのです。そして、ただ祈っているだけで、ペンテコステの日のように、感情や、または外出して走ったりすることはありません。しかし、同じ聖霊が猛烈な強風として入ってきて、轟音を立てて、それが来るとき、私はまず、それは建物に押し流された飛行機だと思いました。そして、リー・ヴェイル博士は、これはパイプオルガンの風が逆さまになるような音だと思い、オルガンを見回しました。それは電気オルガンでした。ほら？それから彼はそれが上から来ていると聞きました。そして、ここ、説教壇の周りに降りてきて、それを見ることができました。それは通過しながら人々に手を振っただけです。それは決して忘れられない輝かしい経験でした。

3 ですから、明日の夕方までには、おそらく、皆さんが電話で人々に知らせ、病人や苦しんでいる方々を連れて来てくだされば、また祈りの列を始めることができるでしょう。

ただし、その方々は祈りを受けるために、六時半から七時の間に来ていなければなりません。その時間に、係の若者たちが祈りのカードを配ります。

そうすれば、集会が始まった後、賛美の時間やその他の進行を妨げることがありません

4 さて今夜、この祝福された古き聖書の中から、ダニエル書第5章25節を開きたいと思います。聖書朗読のためです。

皆さんの中には、こうした聖句を控えておられる方も多いでしょうから、よろしければ下線を引いておいてください。

その書かれた文字はこうであった。

メネ、メネ、テケル、ウパルシン。

皆さんの注意を向けていただきたいのは、ほんの数語です。そして預言者は続けて、その言葉の解き明かしを告げます。すなわち、王国は分けられ、メディア人とペルシャ人の手に渡された、というようなことです。

5 しかし今、このことについて語っている間に、私の心に浮かんできたのです。これは非常に珍しい、しかし人々にとっては時宜にかなったメッセージになるだろう、と。

さて、ここにおられる聖書を読む方ならどなたでもご存じのように、聖書のすべての言葉には、複合的な意味があります。すべての預言には、いや、そのほとんどすべてには、二重の意味、つまり一度だけでなく、二度、あるいはそれ以上、歴史が巡る中で成就する時があるのです。

たとえば聖書の中で、マタイによる福音書の第1章、いや第2章に、こう書かれています。

「わたしはエジプトから、わが子を呼び出した」

これは預言者が語った言葉です。さて実際に、その欄外参照をたどっていくなら、それは神がご自身の預言者であり、ご自身の子であるヤコブを、エジプトから呼び出されたところに戻っていきます。しかし同時に、それは神がご自身の御子、イエスをエジプトから呼び出されたことをも意味していたのです。

それだけではありません。多くの聖句は、預言として二度の成就を持っています。

言おう、“ハレルヤ!” もう一度言ってみましょう、“ハレルヤ!” そして今、再び、“ハレルヤ!” さて、英語では、“私たちの神を賛美します。” アーメン。さあ、ちょっと頭を下げてください。

神よ、私たちはこの訪問に感謝しています。これらの勇敢な魂たちが、彼らの体の中に命がある限り、あなたと一緒に平和に暮らし、その後あなたの家に帰ってくださいますように。グラント、主よ。

さて、次の礼拝で、明日の夜、主よ、神よ、現場に移動し、風の波に乗り、水平の虹を下り、車輪に乗り、車輪に乗り、すべての心に向きを変え、街に行きなさい。明日、主よ、それらを引き出してください。そして、このリバイバル公演が大変な時期を経て、これまで多くのことを成し遂げてきたので、このリバイバル公演が、私たちがこれまで見た中で最も素晴らしいものの一つで幕を閉じることをお許しください。許可してください、お父さん。

さて、頭を下げて、サービスをヴェイル博士に伝えます。祈りのカードは明日の夜6時半になります。神のご加護がありますように。ヴェイル博士。

そして私たちは、人の霊は決して死なないことを見いだします。義の霊も決して死にません。それは継承として、一人の上に、また次の者の上に、次々と現れてくるのです。神はご自身の人を取り去られます。しかし、ご自身の霊を取り去られることはありません。

エリヤの上にあったその霊は、エリシャの上に臨み、バプテスマのヨハネの上に臨みました。そしてこの終わりの日にも、再び来ると預言されています。すなわち、力ある奉仕者が立ち上がり、世界中にメッセージを伝えていくのです。奇跡を行うのではなく、ただ福音を宣べ伝えるのです。

その後が続いて、しるしと不思議を伴う奉仕が来ることになっています。それは、ヨハネの霊に続いて来たキリストの霊です。

いつでも、二つ、あるいはそれ以上の成就があるのです。

6 さて、私たちが生きているこの素晴らしい日、神に会う準備ができている人々にとって史上最も祝福された日の一つ、そして不信者が直面している最も恐ろしく恐ろしい時間の一つを見つけたとき、彼の滅びは近づいています。手前。サタンは聖書の聖書を成就するために、咆哮するライオンのように歩き回り、できる限りのことを食い荒らしています。

さて、今夜この素晴らしいテーマを見つけて、バビロンについて話します。さて、バビロンは聖書の最初の部分にあります。それは聖書の真ん中にあります。それは聖書の最後の部分にあります。

つまり、すべてのことは創世記から始まったのです。創世記は“種、始まり”を意味します 私たちが今日持っているすべてのカルト、今日持っているすべての正しいこと、そして今日持っているすべての間違っただけは、創世記の初期の形で始まりました。歴史を通してそれを追いかけて、それが真実ではないかどうかを確認してください。

そしてここで、バビロンは創世記で始まり、最初は“楽園の門と呼ばれていました。” それは、国全体を一つの支配下、つまり彼の支配下に団結させようとした非常に邪悪な男、ニムロド(そしてニムロドはハムの息子でした)によって建てられました。大都市とバベルの塔を建て、後に楽園の門と呼ばれるようになった後、バビロンと呼ばれるようになりました。“混乱”そして、それがかつて楽園だったが、その後混乱に変わったとしたら、楽園から混乱に変わるには後ずさりした状態にあるに違いありません。

7 そしてこの大きな都は、シナルの平野に建てられました。その中には、実に

さまざまな奇妙な教理がありました。

彼らは、地面から掘り出した根のようなものまでも礼拝していました。もしヒスロップの『二つのバビロン』や、多くの古代史を読んだことがあるなら分かるでしょう。彼らは根を拝んでいたのです。

そして、それらは、ヤコブが義理の父のもとから盗んで持って行ったと考えられている神々の一部であったとも言われています。後に、彼が神を礼拝するようになった時、それらを取り除かなければなりませんでした。

しかしバビロンには、あらゆる種類の小さな主義や思想、さまざまなものがありました。だからこそ、それは「混乱」と呼ばれたのです。

さて、この大きな都がどのように建てられたのか、少し見てみましょう。

8 今週のある晩、私がメッセージの中で語ったように、「**地上にあるすべてのものは、天にあるものの型である**」のです。

そして、もし皆さんが美しい一組の男女を見たとしましょう。たしか私はそのように例えたと思います。人生の盛りにある若い男性と若い女性、まさに結婚しようとしている花婿と花嫁。その美しい光景は、不死のものの反映にすぎないのです。

皆さんが見る木の一本一本もそうです。それは、あるものに基づいて造られたものです。なぜなら、それは陰画のようなもので、死すべきものであり、終わりが来るからです。しかしそれは、不死なるお方の反映として造られたのです。

そして私たちは、この地上の幕屋、すなわち私たちの体、この住まいが解かれるなら、すでに待っているものを持っています。聖書的な言い方、あるいは牧師たちの用語では、それは「神現体」と呼ばれます。

そして私たちは、その偉大な体の中へ入り、このちりから成る体が復活して戻って来るのを待つのです。

それについては、主のみこころなら、日曜日の午後に、「**なぜ私たちは新しく生まれなければならないのか**」という主題で語りたいと思っています。

9 さて、この大きな都は、周囲が120マイルありました。都の一辺は30マイル、城壁の端から反対側の城壁の端まで30マイルで、ぐるりと回ると120マイルになるのです。

一つであり、私たちの慰めと配慮です。

63 それは素晴らしいですね。さあ、みんな振り返ってこちらを見てください。皆さん、こちらを見てください。手を挙げて。戦いが終わったら私たちに与えてください。みんな今。

戦いが終わったら、私たちは王冠をかぶります！

はい、王冠をかぶります！はい、王冠をかぶります！

そして戦いが終わったら、私たちは王冠をかぶるでしょう！

新しいエルサでは。(皆さんハンカチを持っています、さあ、取り出してください。)

…王冠、王冠をかぶる

明るく光沢のある王冠をかぶってください。(よし、これで終わりにしよう。)

そして戦いが終わったら、私たちは王冠をかぶるでしょう

新しいエルサレムで。

イエスは一人で十字架を負わなければなりません、

そして全世界が自由になるのでしょうか？

いいえ、誰にでも十字架があります

そして、私には十字架があります。(よし、今だ。)

そして戦いが終わったら、私たちは王冠をかぶるでしょう！

はい、王冠をかぶります！はい、王冠をかぶります！

そして戦いが終わったら、私たちは王冠をかぶるでしょう。

新しいジェルサでは。

64 皆さんが欲しいです。。ヘブライ語のハレルヤという言葉が何を意味するのか知っている人はいますか？それは世界中のどの言語でも同じです。アフリカのホッテントット族では、あらゆる言語を通じて、翻訳は同じです。ハレルヤとは“私たちの神を賛美する”という意味です。さて、みんなで神に“ハレルヤ”と

そして、大臣たちには、これらの人々の間で身をよじり、握手してほしいと思います。彼らがあなたのコミュニティにいる場合：“あなたの ” 教会に来てください、“ ” あなたの教会にオファーを与えてください。彼らは神の子です。

今、建物全体に集まっています。よし。

ネクタイが祝福されますように..(さあ、握手して、今すぐここに入ってください。)

私たちの心。。。。

(そうです、大臣たち、今すぐここに入って、この人たちと握手してください。)

親族の心の交わり

上記と同じです。

父の王座の前に、

私たちは熱烈な祈りを捧げます

私たちの恐怖、希望、目標は一つです(そうです、ただお互いに握手し、さあ、皆さんと一緒に)。そして私たちの思いやり。我々が分裂するとき。

62 ここに立っている貧しい足の不自由な女性は、神に手を振っています、彼女は救われました。私たちはそのことに対して主にどのように感謝しますか。礼拝が終わる前に神が彼女を癒してくださると信じています。ああ、なんて素晴らしいんだろう。これは素晴らしいと思いませんか？残りの皆さん、今立ち上がって向きを変え、今お互いに握手しながら、この輝かしい古い歌を一緒に歌ってください。すべての人々、すべての異なる宗派が、あなたの前、後ろ、右、左で誰かと握手します。

よし、全員揃って。

結びつける絆が祝福されますように

キリスト教の愛における私たちの心；

の..(ここにいる大臣たちがこれらの人々と話しています。そうです、皆さん振り返って握手してください。)親戚の心は、上記のものと同じです。父の御座の前に、私たちは熱烈な祈りを注ぎます；(博士。)私たちの恐怖、希望、目的は

その中には、幅200フィートの通りがあり、城壁は高さ80フィート、上の部分の幅はおよそ40フィートありました。ああ、それは実に巨大な、大きな場所でした。そしてそれぞれの門は真鍮で造られていました。

都のちょうど中央には、神殿、あるいは王座が置かれていました。その王座のすぐそばを、ユーフラテス川が流れていました。そしてユーフラテス川は、チグリス川とともに、シナルの谷全体を潤していました。そこは大きな農業地帯でした。

そして、通りが入って来るそれぞれの門からは、道がまっすぐ王座へと向かっていました。お分かりでしょう、どちらの方向から来ても、すべての道は王座を指していたのです。

またこの大きな都には、城壁から吊り下げられた空中庭園がありました。

そして皆さん、これが天にある偉大な都の象徴であることが見えませんか。悪魔がこの地上に持っているものはすべて、天にあるものを歪めたものなのです。

だからこそ、この死すべき命は、永遠の命から歪められた命なのです。しかし、それはそのかたちに似せて造られているのです。

10 先日の晩、私たちが話していたように、ロシアのような大きな勢力が、すべての人々を一つの大きな頭の下にまとめようとしています。それが共産主義です。

さて、共産主義そのものは正しいのです。ただし、あのように強制されるものではありません。ロシアの共産主義というのは、ペンテコステにあったものを、悪魔がよみがえらせたようなものにすぎません。

ペンテコステには、本当の共同体的な分かち合いがありました。皆が自発的にすべてを売り、それを互いに分け合ったのです。しかし今、政府はすべての人をそうさせようとし、強制し、そして一つの頭の下に支配しようとしています。それがロシアです。

サタンがこの地上に持っているものはすべて、神から来たものを歪めたものです。神は創造され、サタンはそれをまねるのです。

今日、地上には大きな教会がありますが、その中には悪魔に支配されている大きな教会もあります。それは、神のまことの教会から歪められたものです。

あらゆる大きな教団は、すべてを自分たちの領域の中へ取り込もうとしています。そしてそれに失敗したのを見ると、ローマ・カトリックもその役割を果たしましたが、今度は「教会連盟」を作ろうとしているのです。しかし彼らは、聖書がすでにそうなると言っていたことを知らないのです。

そこには獣があり、また獣の像があるのです。すなわち、教会連盟です。

そしてあなたがたフル・ゴスペルの人々、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドの兄弟たちは知っているでしょう。あなたがたがそこにいった時、自分たちの長子の権利を手放したのです。その通りです。そうするためには、自分たちの福音的な教えを否定しなければならないのです。

11 さて、注目してください。しかし、それは起こらなければならないのです。聖書がそうなると言っているのですから、それを止める方法はありません。その通りです。しかしそれは連合体です。

さて、バビロンは最終的に、皆さんもご存じの通り、ローマ帝国へと行き着きます。そしてその権力の像が、教会連盟という形で作られたのです。そして今日、私たちはその両方を目の前にしているのです。分かりますか。それはすべて、歪められたものなのです。

しかし神の教会は、どこかの教団の頭の下に組織されているのではありません。全能の神の頭権の下にあり、聖霊に満たされているのです。それこそが、生ける神の教会です。

そしてそれは、人間的に組織されたものではありません。それは体の中にあるのです。組織されたものではなく、主イエス・キリストの体の中へバプテスマされるのです。

その体は、メソジスト、バプテスト、長老派、そしてすべての人々の中から、キリストの中へ入って来た者たちによって成り立っています。その通りです。

「そして、これらのしるしは、キリストの中へ入った者たちに伴う。」

主はそう言われました。マルコによる福音書第16章です。

12 ああ、私はこの祝福された古き福音を、どれほど愛していることでしょう。マルコによる福音書第16章、ああ、そこにつまずくのです。

そこが、リードヘッド博士がつまずいたところでした。彼がこう言った時です。

ての疑念がこれらの人々を去りますように。そして、彼ら、ここにいるすべての人、ここに立っているすべての人が、祭壇に来たことで報われますように。許可してください、主よ。

あなたのしもべたちが、男性も女性も、悔い改めた子供たちに手を置いているように、神よ、彼らを救った聖霊が彼らの体を通してこれらの人々のところに来てくださいますように。そして、彼らが今告白したときに救われ、神の霊に満たされますように。ありがとう、お父さん。あなたはそうなるだろうと言いました、“私のところに来る者を私は決して追い出しません。”じゃあ、もしあなたがそれを言ったら、それは真実です。そして今、私は聖霊がここにいるすべての人を救い、美しい主イエスが聖霊の形で彼らの魂を死から生へと導き、あなた自身の魂を与えているという経験を彼らに与えていると信じています。この夜から、今後生きていくための霊。主よ、私はあなたのことを称賛します。なぜなら、あなたは今それをしていて信じているからです。

60 さて、この祭壇に立つて席から歩いた、頭を下げたあなたに、イエスは言われた、“わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は永遠の命を持っている。”永遠の命には1つのタイプしかありません。それは誰でも知っていますが、永遠の命には1つのタイプしかありません。それは聖霊です。もしあなたが永遠の命を持っているなら、あなたは死ぬことはできません。なぜなら、あなたはあなたの中にある霊、永遠として永遠だからです。ですから、“わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は、(現在形では)永遠の命を持ち、決して裁きを受けることはありません。しかし、すでに死から命へと移っています。”

ここの祭壇の周りに立っている人、先ほどここに来た人、それを受け入れ、自分が死から生へと移る聖霊の変容であると感じたと信じている人は、手を挙げてください。そうだね。神のご加護がありますように。全員が手を挙げています。ああ、私の。

61 気持ちは分からないけど、すごくいい気分だよ。なんて祝福されたことだろう。友人たちよ、きっと彼は...これだ。リバイバルは、このために行われているのです。10分前には死んで行方不明になっていたであろう人々がいます。彼らは今、栄光への道を救われています。私たちは主イエスの善良さにどのように感謝するか。

さて、ここにいるプレゼンスを代表して、今すぐ pla-spot を離れないでください。妹にオルガンの曲「blessed Be The Tie That Binds Our Hearts In Christian Love」を一与えてほしい。

神のご加護がありますように、お嬢様。？。[テープ上の空白部分一編]。さて、あなた方一人一人は、教会で祈るのと同じように、心の中で祈っています。そして、もしあなたが教会を持っていないなら、これまで教会に行っていないなら、男性と話しているかのように、何かのために神のところに来るかのように話し、それから神に感謝しに行つてほしいと思います。言ってください、“主よ、感謝します。心は冷たく硬かったが、何か私を襲った。さて、私は恐怖のためにここに来たわけではありません。私がここに来たのは、あなたを愛しているからであり、永遠にあなたと一緒にいたいからです...。心の中で何か私に警告しました。” (“私の父が彼を引き寄せる以外には、誰も来ることはできません。”) “そして、今夜そこに行くべきだというある種の引力を感じました。そして私は今、あなたがこの祭壇で私に与えてくださるものを受け入れるために来ました。もしあなたが私に聖霊を送っているなら、私は特定の種類の証拠などを探すつもりはありません。あなたが私に送ってくれた通りに、私もそれを受け取るつもりです。あなたが私に何をしてほしいとしても、私はそれをするつもりです。私はあなたの召使いです。私は今ここに立っており、この夜からスタートしたいと思っています。私は罪も不信仰も乗り越えました。そして私は神の子供たちの仲間入りをして、生きている限り神に仕えるつもりです。”

さて、私たちが祈っている間、あなたは心の中でそう言います。

58 さて、主よ、私はあなたが—あなたは難聴ではないこと、私が本当に大声で祈らなければならないこと、あるいは私たちの誰かが本当に大声で祈らなければならないことを知っています。しかし、多くの場合、人々は本当に大声で祈ったり、心が泡立ったり、心が引き裂かれたりして、自分の感情を感情で表現します。しかし、お父さん、私たちは特定の方法を求めているわけではありません。しかし、私がお願いしたいのは、これらの人々を来たときと同じように連れて行き、先日の夜、同じ小さな手すりに押し寄せた御霊が、今ここに立っているすべての人、神の臨在に触れるようにすることです。すべての疑いが後退し、聖霊がそれぞれの心の中に位置づけられ、その位置を占めますように。死から生へ移ることが何を意味するのかを知ったことのないこれらの罪人たちと教会員が、神とともに生きるために世のものからこの偉大な聖なる領域に移りますように。彼らがそれを受け取りますように、今すぐに。聖霊が大いなる力を持って来て、彼らの人生を新たにし、聖霊のバプテスマを与えてくださいますように。

59 主よ、あなたの大臣たちを聖別してください。聖霊の力が、今他のメンバーの周りに立っているすべてのメンバーに降りかかり、終わりが近づいているという偉大で強力な確信がありますように。そうすれば、私たちは神の国のために交わりの中で協力すべきだということになります。許可する。すべての迷信、すべ

「おお、あなたは、私たち教師に証明してほしいのはマルコ16章だと言うのですか？」

そして彼は言いました。

「私たち、より優れた学者たちは、それを少し違ったふうに研究しています。私たちは、その部分が靈感されたものだとは信じていません。」

すると彼は言いました。

「もしそこが靈感されていないのなら、残りの部分も靈感されていないことになります。あなたはいったい、どんな聖書を読んでいるのですか？」

彼は言いました。

「コーランは全部靈感されている」と、モハメッド教徒は言うのです。

キリスト教にとって、何という不名誉でしょう。何という恥でしょう。

ただ、あなたに、神の御言葉に立って、それをそのまま受け取る信仰がないというだけで、それを過去のものにして、神の御言葉のせいにしようとするのです。それは恥ずべきことです。

13 小さな女を思い出させるだけだ。ちよつとここで立ち止まってみてください。ちよつどいい感じに決まったようです。小さな女性がいて、彼女の息子は牧師になりたいと思っていました。そこで、かわいそうな小さな女性は、彼を学校に送り出すために全力を尽くしました。そして、この素晴らしい学校で、彼が学生だった頃、彼の母親は本当に病気になりました。そこで彼女は少年に電報を送り、待機させます。彼女は肺炎を患っており、医師はいつでも死ぬかもしれないと言いました。少年は家に帰る準備をするためにスーツケースに荷物を詰めました。それから別の電報が届きました、彼の母親は大丈夫でした、ほんの数時間でした。

14 さて、約1年後、その若者は訪ねて帰ってきました。そして彼は母親を見つけて言いました。“お母さん、あなたに聞きたいことが一つあるのですが、家に帰るまで待つてあなたに尋ねました。”

言った、“その息子は何ですか？”

“去年の冬、あなたが肺炎を患い、死にそうになったとき、私は家に帰るために荷物をすべて詰めていましたが、突然、なぜ、あなたは私に電報を送つてく

れました、あなたは元気でした。”

“ああ、”彼女は言いました、“息子よ、私はそれを決して忘れません。”彼女は言いました。“医者には私にあなたを呼ぶように言いました。なぜなら、私はいつ死ぬかわからないからです。”

そして、私が電報を送った後、通りの向こうに小さな女性がいました。彼女は小さな任務に行きます。そして彼女は、その夜の祈禱会で、私に話しかけるように導かれたと言いました。そして彼女は、牧師が病人のために祈り、奇跡を信じていると私に言いました。“そして言いました。”彼女は私に牧師を連れて行ってもいいかと尋ねたので、私は「もちろん」と答えました。“そして言いました。”彼女は牧師を迎えに行行って上って来ました。“そして言った、”彼は聖書を読み上げて言った、「これらのしるしは信じる者たちに従うであろう」“そして言った、”彼は私に油を注いでくれました。“そして彼女は言いました。”10分以内に私の熱は下がり始めます。“そして言いました。”翌朝には起きて朝食を作っていました。“彼女は言いました。”ああ、素晴らしかったです。”

15 “ああ、”彼は言いました、“さて、お母さん、この牧師はどこから来たのですか?”

言った、“c- のすぐ下にある小さなミッション..”

“ああ、”彼は言いました、“お母さん、”は言いました、“もちろん、そのようなタイプの人々と関わってははいけません。”“彼らはあまり知識がないからです。”“私たちは神学校で、それよりも少し良いことを、私たちが結びつけるべきであることを学びました。”言った、“で。”

彼女は言いました。“さて、ねえ、彼は聖書からそれを読みました。イエスはこう言われたのです。「これらのしるしが信じる者たちに従うであろう。もし彼らが病人に手を置けば、彼らは回復するであろう。」”そして彼女は言いました。“私はそれを信じました、そして神は私を癒してくださいました。”

“ああ、”彼は言いました、“お母さん、それはマルコ 16 章でした、彼は読んでいました。”

言った、“はい。”

“そうですね、一神学校で私たちは「マルコ 16 章は 9 節以降、靈感を受けていない」ことを学びました。”

アの時代に彼らがしたように、主イエスにしたように、ソドムの口にしたように、エジプトのモーセにしたように、宗教界が今それを拒否しているのと同じではありません。あらゆる交差点で;そしてここにいます。

55 チャンスをつかまないでください。もしあなたが神の霊によって新しく生まれていないなら、手を挙げてこう言いなさい。“主よ、私に慈悲をお与えください。私はそうありたいのです。”神のご加護がありますように、あなた。今、手を挙げていない人。神のご加護がありますように、そしてあなたも、そしてあなたも、お嬢さん、はい、そうです。あなた、あそこに戻って。

友よ、ここで何が起こったのか知っていますね。昨夜、片足がもう片足より約4~6インチ短いあの少女を見たでしょう。主は癒されて、ここに育てられました。あなたは、小さな子供が小さな腰に装具を巻いているのを見て、自分でプラットフォームまで歩いて行き、聴覚障害のある小さな男の子を見て、その他すべてのことが起こっているのを見ました。あなたは、聖霊が降りてきて、聴衆の中に入り、心の秘密を語るのを見ました。まさにイエスのやり方であり、イエスが来る前に起こるだろうと言われたことを正確に話しました。その夜、あなたはここにいました、皆さんの多くは、ペンテコステの日に彼らがしたように、目に見える、聞こえるその音を聞いて、ここに来て、それを見て、建物の中を移動するのを感じ、その働きを見ましよう。前回来たときと同じことをしています。

そしてここで私たちはでんぷん質で冷たく無関心な場所に着きました。

56 それはどうですか?それは今あなた次第です。今夜キリストを受け取らないなら、あなたの血は私の手にはありません、私はあなたにキリストを捧げます。神を受け入れたいと思っているあなたは、私を神の僕として信頼しているのだろうか。もし神が、目の見えない人々の目を開き、しるしや不思議や奇跡を行い、幻を見て、貧しい人や貧しい人、病人や苦しんでいる人を助けるという私の祈りを聞いてくださるなら、きっと神はあなたの魂のために私の祈りを聞いてくださるでしょう。確かに、彼はそうするだろう。

もしあなたが誠実で、私にあなたのために祈ってほしいなら、手を挙げてくれた人、そして手を挙げなかった人(そしてそうすべきだとわかっている人)がここに歩いてきて、ここに立って、あなたのために祈らせてほしいのです。握手してここに立って、手を置いて、あなたのために祈りたいです。さあ、今、やらないの?誰かが立ち上がって、ここを歩いて、私はあなたに捧げます。待ってる。

57 私と同じように、何の嘆願もありません。

神を信じたでしょう。しかし彼らは…。手遅れだ。

53 朝までには遅すぎるかもしれませんが。建物を出る前に手遅れになる可能性があり、心臓発作を起こす可能性があります。主が現れないなら、家に帰る前に事故で死ぬかもしれません。あなたのその魂はどうですか、友達？この地球上には何も残っていない、国家は共産主義で蜂の巣状になっており、世界中が消え、すべての国が崩壊していることに気づいていますか？なぜ？永遠の王国がやって来ます、すべての定命の者はそれに道を譲ります。それに対して私たちにできることは何もありません。揺さぶられるものはすべて揺さぶられました。しかし、私たちがあなたに紹介する王国は、動かすことのできないものです。総督であり王であるのはキリストです。

今夜、あなたの心は神と共にありますか？今夜、あなたは神のために立ちますか、その日に神があなたのために立ってくださるように？もしあなたが神の御霊の満ち足りた状態で神を受け入れたいなら、私はあなたに手を挙げてほしいと頼みます。

残りの、真の教会は聖霊に満たされ、神の近くに住み、聖霊の実があなたの後に来て、記録を残しています。あなたの世俗的な習慣はすべて消え去り、すべての敵意、すべての争い、すべての気質、すべてのすべてがあなたから受け継がれています。あなたは神の言葉をすべて信じ、聖書に書かれていることをすべて信じ、キリストはあなたに優しいです。あなたは毎日神とともに歩みます。

そうでない場合は、これが最後のチャンスかもしれません。筆跡はキリストが言った空にあり、超自然的なものはここベルシャザルの宮殿で行われており、そこでロックンロールが行われています。

54 ああ、確かに、彼らには説教者がいて、あらゆる種類の宗教を持っていました。あなたは神に対して正しいですか？そうでなければ、頭を下げて、ちょっとだけ手を挙げて、「“ブランナム兄弟、今祈っている私のことを思い出してください、私は今。”」と言いますか？神のご加護がありますように、先生。神のご加護がありますように、お嬢様。あなた、あなた、ずっと昔、そうです。右に神のご加護がありますように、それは誠実です。今、他の誰かがあなたの手を挙げました。神のご加護がありますように。他の誰か。神のご加護がありますように。そうだね。あなた。それは…。正直に言って。

これを正確に何であるか見てみましょう、友達。私は年鑑を読んでいるわけではありません。神の言葉を読んでいます。それは、イエスがこの地上にいたときと同じことを毎晩行っている聖霊以外の何ものでもありません。それは、ノ

そして彼女は言いました、「“栄光よ、ハレルヤ！”」

“なぜ、”彼は言いました、“お母さん、あなたはあの人たちのように振る舞い始めます。恥を知れ。なぜ、”彼は言いました、“どうしたの？”

言った、“私はただ考えていたんだ、息子よ。神の聖書の16章のマルコ9節以降が靈感を受けていないと言うつもりですか？”

“いいえ、そうではありません、お母さんと言いました。それは偽の証人によってそこに入れられました。”

彼女は言いました、「“さて、主を賛美してください！”」

彼は言いました。“お母さん、どうしたの？”

“私はただ、もし神が靈感のない言葉で私を癒してくれるなら、それを使って何ができるだろうかと考えていたのですが、本当に靈感を受けています”と彼女は言いました。

16 それじゃ。私たちは神の言葉はすべて靈感によるものであり、すべてには正しい意味があると信じなければなりません。したがって、現実に見え、非常に合理的に見える地球の誤った概念はすべて、神の当初の計画からの悪魔の倒錯した行為にすぎません。右。“人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きるのです。”

17 つまり、この偉大なバビロンは単なる偽りの集会、あるいは偽りの集まりであったことがわかります。しかし、その日、彼らは優秀な科学者をすべて集めました。さて、私は自分の無知を裏付けようとしているわけではありませんが、聖書から少しお見せしたいと思います。この偉大な知性、今日のこの世界がどこにあるのか、フェンスのどの側にあるのかご存知ですか？私たちが奉仕している、あるいは奉仕していると思われるこの偉大な敬虔な宗教がどこにあるか知っていますか、それがフェンスのどちら側にあるか知っていますか？カインの側から来る。聖書に戻って読んで、そうではないかどうかを確認してください。それについては後ほど詳しくお話しします。

しかし、ノアの時代には、彼らは科学者であり賢い人々であり、世界の偉大な科学者は皆、反対側にいました、これまでもそうでした、そしてそれは今もそうです。あらゆる発明や銃、あらゆる種類の発見をすることができますが、あなたはまだ反対側で作業しています。神はご自分の民の精神に基づいて働き、ご自身を現し、ご自分の民を通してご自身を働き、ご自分の臨在と他者に対する

愛を示してください。神は人間を通して働きます。[テープ上の空白部分一編]

18 さて、この素晴らしい場所には、壁から垂れ下がった素晴らしい庭園がありました。そして、彼らが知る限り、全世界を鞭で打った後、どの都市もバビロンに敬意を表していました。なぜなら、彼らには世界で最も賢い科学者がいたからです。彼らは軍事装備の最新技術を持っていました。彼らは科学において与えられるすべてのものの中で最も高いものを持っていました。彼らは世界の他のどの国よりも賢い人々、最高の学者、最高の服装、最高の食事を持っていました。バビロンにはそれがありました。バビロンを騙す者はいない。もしあなたがバビロニア王国に属していたら、今日あなたがアメリカ人だと言うのと同じように、出て行って「私はバビロンに属しています」と言うことができます。同じ違い、自慢したいこと。アメリカ人であることは素晴らしいことですが、クリスチャンであることははるかに素晴らしいことです。しかし、そこにいる人々はこう言うかもしれません、“私たちは世界最高のものを持っています。私たちは最高の政府形態を手に入れました。最高の戦車があります。私たちには、世界最高の訓練を受けた男性、最高の食事を与えられた人々、最高の服を着た人々がいます。”しかし、彼らは神について何も知りませんでした。

19 そして、彼らには都市があり、この都市でも同様に安全でした。なぜなら、彼らの科学は非常に厚い壁を建設しており、その120マイルの周りで戦車レースを走っても、決して戦車を走らせることができなかつたからです。壁から。彼らの門は少なくとも1フィートの厚さの真鍮できており、高さ80フィート空中に揺れていました。彼らは飛行機を持っていなかったの、敵は門まで来て後退することしかできませんでした。偉大な兵士たち全員(階段の内側からこれらの壁の側面に登ることができました)、そして敵がそこに来たら、矢や物で彼らに石を投げ、完璧な標的を向けることができました。そして彼らはそこに十分な領土を持っていたので、そこに閉じこもって敵に風で死に至らしめることができました。なぜなら、彼らは敵にたどり着くことができなかつたからです。ああ、彼らは完全に安全だと感じました。彼らは最高だった。そして、神を忘れ、軍事力にすべての希望を託す国は、破滅への道を歩んでいるということになります。神は人を尊重しません。罪はどの国に対しても非難です。ですから、これらの大きな壁の中にいる間、彼らはとても安全だと感じました。

20 いそして、私たちもそれほど安全だと感じていないのではないかと思います。ああ、過去15年か20年、30年、50年で、私たちはこれまで経験したすべての戦争に勝利してきました。私たちは最高の食料供給国です。私たちは他のどの国よりも良い服を着ています。私たちは世界で最も賢く、最も知的

教会員さん、一つお聞きしたいことがあります。まずは祈りましょう。

51 親愛なる神よ、いつかこの夜、私は最後のメッセージを受け取り、この古い聖書を最後に閉じ、教会が最後の祈りを捧げるつもりです。そして突然、天からの叫び声が聞こえます。パパはある朝起きて妻を探します、そして彼女はいなくなってしまう;彼は赤ちゃんのためにゆりかごに走ります、そして赤ちゃんはいなくなっていました;彼は牧師に電話します、牧師はいなくなっていました。主よ、そのとき彼らの小さな記録や小さなパーティーは何になるでしょうか?彼らのなりすましはどうなるのでしょうか?それでは、彼らが教会に行くということは何を意味するのでしょうか?少しも、何もカウントしません。

神よ、あなたはこの建物で、これまで私の前でやったことのないことさえしました。使徒の時代以来、いつでも、私はそれについて読んだことも聞いたこともありません。何なんだよ?この堅苦しくて寒い街、仕事がたくさんある無関心な人々は、たくさんのお金を持っています。何かが起こるのは必至です。

おお永遠の神よ、今夜、裁きが彼らを揺るがす前に、男も女も揺るがしてください。彼らが憐れみ、あなたの御子イエスを代弁してくださいように。ある会員のために、あるいはある会員のために、正しくない何かを擁護するのではなく。許可してください、主よ。主よ、もう一度憐れんでください。

それから、主よ、私はこの街の病人のために祈り、啓典を閉じて立ち去ります。しかし、今夜、私は知っている限りのことをして、人々に警告しようと思いました。主よ、あなたの御霊がイエス・キリストを通して引き継ぎ、残りの警告を行うようにしてください。

52 頭を下げて、ちょっとだけ。私は罪人と教会員と話しています。今夜、あなたのラジオで、この国がロシアに降伏したことに警戒したらどうなるでしょうか?仕方なかった。あるいは、“No.”と言われたらどうなるでしょうか?すると突然、先日の夜に感じたような風ではなく、風の息吹が吹き荒れ、水素の爆発が起こり、国全体が粉々に沈んでしまうでしょう。あの霊に満たされたクリスチャンはここにはいないでしょう。いやいや。その数分前に彼はいなくなるでしょう。しかし、もし彼らが彼らに降伏しなければならないとしたらどうなるでしょうか?覚えておいてください、それが起こったら、叫んだり泣いたり、やりたいことをすべて行うことができますが、その時は手遅れです。あなたは慈悲を拒否し、裁きだけが残ります。

確かに、ベルシャザルは悔い改めただろう。女性たちは子供たちのいる家に逃げ帰っただろう。彼らは持っていた古い教義をすべて放棄し、ダニエルの

ことが本当にたくさんあったことに気づきました。”彼は言いました。“そうです、主よ、私は嘘をつきました。”

彼は言いました、“ダニエル グリーン、盗んだことはありますか？”

彼は言いました。“ああ、私は何も盗んだことがないと思っていました。”しかし、こう言いました。“その光の存在下では、私がやった小さな怪しげなことがたくさんあり、それはとても大きなものでした。そして、当時は真実しか語れないと分かりました。”言った、“はい、主よ、私一盗みしました。”そして、彼は、その光の中のどこかから、大きな轟音が聞こえてくるのを待って、こう言った、「“私の前から立ち去れ、この邪悪な者よ。”」

そして、肩に手を置いたのを感じたと言いました。彼が振り返ったとき、それは彼が今まで見た中で最も甘い顔であり、その代わりとなる母親の顔はなかったと言いました。そして言った、「それは彼を見て、腕を肩に滑り込ませました。」そしてそれはイエスでした、そして彼は言いました、「“父よ、それは本当です”。ダニエル・グリーンは、地球上で悪いことをたくさんしました。しかし、父よ、彼が地上にいた間、批判の真っ只中、トラブルの真っ只中に、彼は私のために立っていました。そして今、彼がここにいる間、無力ですが、私は彼のために立っています。彼の罪はすべて私の責任だ。”

50 神は隣れんでくださいますように。その日はウィリアム・ブランナムにしましょう。悩みはすべて欲しい。。。私は今、神のために立ちたいのです。私は、どれだけホーリーローラーと呼ばれていても、一呪術師と呼ばれていても、それが何であれ、精神的なテレパシーと呼ばれていても、I—彼らが何をしようと、すべてをやりたいのです。私は神の真理を知っており、神の霊を知っており、神の真理には記録が残っています。そして私はイエス・キリストのために立ち、その日、私を支えてくださるイエスを探します。頭を下げましょう。

空にはスプートニクがあり、壁には手書きの文字があり、国内ではロックンロールパーティーがあり、恐ろしい光景が起こっています；

男性は何をすべきか分からない。預言的で超自然的な霊が安全の箱舟に呼びかけています。そして世界はそれをからかっています。

“ああ、最近では聖霊は必要ありません。良い教会員になるには、正直で誠実でなければなりません。”それが嘆願だ、と彼らは言う。

しかしイエスは言われた、「“人は水と霊によって生まれるのでなければ、決して入ってはならない。”」

な男たちと壁で囲まれてきました。そのため、私たちは非常に安全で、十分な食事を与えられ、太っていると感じ、世界の半分を養うのに十分な量を無駄にしています(皿やテーブルを拭き取り、ゴミ箱に捨てます)。正義の神がそのようなことを喜ぶことができると思いますか？

少し前、私がインドにいて、ボンベイのタージホテルに立っていたとき、ベリールと私はそこに立っていました。そして船からは、何人かのアメリカ人が乗った大きな青いキャデラックが転がりました。路上の小さな物乞いたち。そして、つま先がそれくらいの大きさ、それくらいの高さ、約10インチ、約1フィートの小さな男の子が、何か食べようと叫んでいました。“パパもママもいません。”そして、何百万ドルもの価値がある、身なりの良いアメリカ人が、この小さな波止場からこの場所から転がり落ち、この車に乗ってタージホテルに向かって歩いていると、この可哀想な少年がたった1ペニーで手を差し出しました。彼らが何をしたか知っていますか？そうやって回った。小さな男は言いました、“パパもママも食べておません。”そしてそのうちの一人が彼を蹴ろうとしていた。そして路上に横たわる年老いた物乞いたち。宣教師よ、あそこに行って私たちが兄弟だと言ひ、そのように行動することが何の役に立つでしょうか？

21 宣教師たちは苦勞しました。何なんだよ？教会はビールやウイスキー、素晴らしい新しいもの、そして2、3年ごとに新しいモデルハウスにお金を費やしています。そして教会は、バプテスト派、メソジスト派、ペンテコステ派など、他の教会よりも優位に立とうと、何百万ドルもの資金を組織に投資しています。そしてあなたは宣教師に飢え続けるための一銭の行進を与えます。あなたは天秤にかけられ、不足していることに気づきました。

そして、世界が餓死していたとき、私たちは他の戦争の前に数十億トンの小麦を採取し、それを向こうの海に捨て、大草原で何千頭もの豚や牛を燃やしました。それでやっていけると思いますか？できるかどうか見てみましょう。ああ、破滅が近づいている。神は裁きの前に慈悲を示さなければなりません。しかし、私たちは彼らと同じように、全員が身を寄せ合っているのでも安全だと感じています。

22 さて、本当に安全だと感じたときの人間の習慣のいくつかに注目してください。彼は神を忘れていて。彼はそれをすべて忘れてしまいます。そして彼はすべての時間を快楽を求めることに捧げます。さて、私はこれを直接言っているではありません。…この人々がここに設定しているところで。しかし、アメリカ国民は福音を望んでいません。彼らは楽しませられなければなりません。彼らは教会に行かなくても済むまで、教会の外でたくさんの娯楽を楽しんできました。

そしてあなたは...。彼らに言う方法はありません；あなたはそれらを作らなければなりません。

“私たちは自由なアメリカ人です。私たちはやりたいことをします。”

そして、彼らの楽しい狂った心は、教会やキリストに時間を割く時間がなくなるまで、ハリウッドのトミーロットなどでいっぱいです。ああ、イースターに行くんですね。あなたは地獄に行きたくないのです。確かに、そうではありません。

23 私たちはそれについて、数晩後にキリストの主権について話すつもりです。しかし、あなたは迷子になりたくありませんが、彼をあなたの主にさせません。ああ、確かに教会に入会してください。それは、他の近所の人たち、ジョーンズ一家と一緒に良い立場に立つためです。あなたは自分がどうあるべきかについて概念を持っています。“傲慢で、高慢で、神を愛するよりも快樂を愛する。ある種の敬虔さを持ち、その力を否定する”：神はそうするだろうと言った。そしてあなたはそれです！それが国が到達したことです。ビリー・グラハムがつい最近、人々が教会に急いで行き、救われているかのように偽りの叫び声を上げるだろうと発言したのも不思議ではありません。そして1年後には、3万人のうち1人がほとんど見つかりません。フォローアップはしないでください。それをするには神が必要です。私たちは教会をフォローアップ下に置くことは決してできません。神を渴望し、飢えているのは、聖霊に従うことであり、教会に従うのではなく、より多くの会員を得ることであり、救いを得るためにキリストに従うことです。

さて、これは大変です。乱暴になるつもりはないけど、正直に言わなきゃ。判決の際、あなたの魂(今夜ここに出てくるあなた)について説明しなければなりません。だから、その日は絶対に手に血が付きたくないんです。そうやってほしい...。正直に言いたい。ああ、そして、人々が安全を確保すると、どのように望むのか...彼らはただできる限りのことをしたいだけであり、それは通常、罪につながります。

24 さて、バビロンを見てください。ああ、そこには一人の王がいました。ちょうど今日の映画スターのような人物です。彼の名はベルシャザルでした。ああ、彼は大物気取りの男でした。

そこで彼は考えました。

「門を閉めてしまおう。そして大いに楽しもうではないか。」

そしてその都の中には罪が満ちていました。姦淫があり、あらゆることがあり、女性たちの道徳も非常に低くなっていました。

ル・グリーン」という名前のものは載っていません。”

“ああ、彼は言いました、“きっと私の名前がそこにあります。”

“いいえ、ここには何もありません。”

“ああ、彼は言いました、“何という失望でしょう。”彼は言った、「どうするだろうか。」

そうなんですか？“

彼は言いました。“一つだけ指摘できるのは、白い玉座の審判です。”

“そうですね、”彼は言いました、“私には選択の余地がありません。受け取らなければなりません。”兄さん、あなたは決してその場所に立ちたくないでしょう。

48 それで、彼は長い間宇宙を旅し、その後ペースが落ち始めたと言いました。それは軽くなり、軽くなり、軽くなり、軽くなり始め、ついには彼が偉大な光の中心に入りました。彼は周りを見回したが、周りには誰もいなかった。そして彼は思いました、“ああ、なんて場所だろう。”

そして彼は声が言うのを聞いた、「“あなたは誰ですか？”」

そして彼は言いました、「“私はダニエル・グリーンです”。私は伝道者です。私は説教し、説教しましたが、彼らは門の記録に私の名前を見つけることができず、私をあなたの裁きの玉座に紹介しました。”

“わかりました、ダニエル グリーン、” 声は言いました、男の夢の中で、彼は言いました、“ここには律法があり、「罪の報酬は死である」と書かれています。そして、もしあなたが私の戒めを少しでも破ったら、あなたには破滅以外に何も残らないでしょう。”彼は言いました、“ダニエル グリーン、嘘をついたことはありますか？”彼は言いました。“私はその光の存在になるまで、正直だと思っていました。”

そして、あなたも同じことを思うでしょう。なぜなら、あなたは死すべき存在であり、こう思うからです。“そうですね、私はかなり良い人間です。”しかし、もしあなたがその光の存在の中に立つことがあれば、あなたは罪人であることがわかるでしょう。

49 彼はこう言いました。“私は正直だと思っていたのですが、正直ではない

ヤ人の帰還やその他のことはすべてどうでしょうか？全部手元にある。

46 しかし、あなたはこう言います。“さて、ちょっと待ってください、もし司教が私にそう言ってくれるなら。”司教は超自然的なものを何度も読むことができません。神は世の愚かなことを賢者を混乱させるために受け入れます。障害のある人を癒したのは、ビューティフルと呼ばれる門を通過したカヤパではなく、無知で無学なペテロでした。しかし彼らは、彼がイエスと一緒にいたことを知っていました。確かに、あなたがイエスと一緒にいて、イエスのものであるとき、イエスが行う働きも、あなたも行うでしょう。彼はそう言った。

じゃあ どうするんだ 友よ？今夜は何をするつもりですか？そんなに近くにいるってわかってるなら...。ああ、ご存知のとおり、あなたはそれが何度も説教されているのを聞いて、こう思うまで、“ああ、それは以前にも聞いたことがあります。”

しかし、いつかそれを聞くことになるでしょう。ダニエルも以前バビロンでそれを説教していましたが、それはついに起こりました。そして、それはとても近くに見えました、チャンスを掴まないでください、最後の異邦人がキリストの体に連れて行かれたとき、もう入る余地はないからです。

あなたは彼のために立ち上がらないのですか？なぜ自分を兵士と呼ばないのですか？なぜ罪を告白しない？あなたはこう言います、“ブランナム兄弟、私はメソジスト派に属しています、Ba...。”あなたがどの教会に属しているかは気にしません。私はあなたにキリストを―として受け入れてほしいと頼んでいます...あなたの中の聖霊であるキリストの人格は、あなたの態度全体を変え、あなたの存在を変えます。それがなければ、携挙を逃すことになるでしょう、あなたは艱難時代のためにここにいるでしょう。

47 ダニエル・グリーンは、約50年か75年前、西部の国を通じて偉大な牧師でした。そして彼はあらゆる場所で説教しました。そしてある夜、彼は夢を見ました。そしてこの夢の中で彼は死んだと思い、宇宙を通過して天の門に上りました。そして彼はドアをノックし、管理人がドアのところに来て、“あなたは誰ですか？”と言いました

彼は言いました。“私は伝道者のダニエル・グリーンです。”彼は言った、“私は米国全土で福音を宣べ伝えてきました。”。私は何百人もの男女が主イエスのもとに来るのを見てきました。”

彼は言いました。“見てみましょう、グリーンさん。” “この本には「ダニエ

そして母性というものは、どんな国にとっても背骨のようなものです。今日のアメリカの女性たちを見てください。先の世界大戦で海外へ行った兵士たちのうち、三人に一人は、六か月もしないうちに離婚していました。私はそれを新聞で読みました。

同じ期間に、ニューヨーク州で生まれた私生児の数は、世界大戦で戦死した男性の数よりも多かったのです。私たちの民の道徳は、いったいどこへ行ってしまったのでしょうか。

それは、彼らが神に背いたからです。彼らは教会へ行き、教会に加入しました。しかし神については、ほとんど何も知りませんでした。ホットtentツツがエジプトの夜について知っている程度にしか知らなかったのです。これは失礼な言い方ですが、真実です。

彼らが知っているのは、ただこういうことだけです。

「私はバプテストです。」

「私はメソジストです。」

「私はカトリックです。」

「私はペンテコステです。」

「私は何々です。」

そんなものは、あなたの救いとは一つも関係がありません。何の関係もありません。ところが、そのことを彼らに話すと、

「私はそんな集会に行く必要はない。そんな話を聞く必要はない。」

もちろん、聞く必要はありません。けれども、いつの日か、神が裁きを宣告されたことを聞くことになるのです。

神よ、私を助けてください。皆さんは、あと少しのうちにそれを見ることになるでしょう。

25 注目してください。しかし人々は、そのようになってしまうのです。

そこで、この大物気取りの男は考えました。

「よし、盛大に騒いでやろう。」

ああ、それこそアメリカが好むものです。大きなパーティーです。この大物気取りの男なら、もちろんそれができました。

そこで彼は、宮殿の裏にある近代的な庭園の一つを使い、盛大な現代風のロックンロール・パーティーを開きました。確かにそうしたのです。見てください。ここで聖書を読んでみてください。それがその通りでないかどうかをみてください。まさに現代のエルヴィス・プレスリーのような動きです。その通りです。

そして彼は、集められる限りの女性たち、そばめたちを招きました。そばめとは、いわば「合法化された遊女」です。それだけのことでした。

また彼は、役人たち、町の市長たち、あらゆる有力者たちを呼び集めました。そして大きな門をすべて閉め、門の周りには番兵を立たせました。できる限り安全だと思っていたのです。

そして彼らは、本当に盛大なロックンロール騒ぎをしようと思っていました。

しかし彼らは見落としていました。神は天から見下ろしておられ、罪を知っておられ、罪を憎み、罪を裁かれるということ。

彼らが最高の酒を持ち出していたその間も、たとえば彼らの「オーテルズ九二年物」とでも言いましょうか、あるいは皆さんのビールやそうしたものを持ち出していたその間も、神は一つ一つの動きを見ておられたのです。

26 そして、ここを見てください、友よ。

もし神が、アメリカのこの大騒ぎを見逃されるなら、神が正しいお方であるためには、もしアメリカが裁きを受けずに自由にされるなら、正しい神はソドムとゴモラをよみがえらせて、彼らを沈めたことを謝らなければなりません。その通りです。

もし私たちが裁きを受けないのなら、神はソドムとゴモラに謝罪しなければなりません。確かにそうです。ソドムとゴモラで何が起こっていたかを見てください。

そして人は、自分の体を逆さまに用いるようになり、男は女たちのもとを渡り歩き、女は男たちと渡り歩くようになりました。ついには——こうしたことについての現代の統計を見れば分かります。持っていないなら、手に入れることもできます——その倒錯が激しく広がり、首都のかなりの割合が同性愛であるとさえ言われるほどになっているのです。

す。しかし、小さな群れを恐れるのではなく、あなたに王国を与えるのはあなたの父の善意です。”手元にある。

聞くのが恐ろしいことだとはわかっていますが、むしろそうしたいと思うでしょう。手遅れになるまで待つよりも、今すぐ聞いたほうがいいです。聞いてください、男性も女性も、これをあなたの前に置きたいと思います。あまり時間をかけないでください。明日の夜にここで受け取ります。少し前に伝道者が地球を横断しました。

そして、このことを心に留めておいてほしいのです。筆跡はここにあり、空にあり、天にはしるしがあり、地上には恐ろしい光景があり、主の来臨のしるしがあり、イエスは終わりの日に現れ、同じことをしています。彼はそこでやったのです。その日以来、神が去って以来、神がそれを行ったことは一度もありません。歴史家に聞いて、読みたい本を読んでください。決して、決して、決してそんなことはしませんでした。

そして教会は何をしているのでしょうか？ブランディングして。何だっ？“狂信、異端者、精神的テレパシー、ベルゼブブ、洗練された占い師。”警告を受けたほうがいいよ。超自然的なことが行われ、壁に手書きが書かれ、ごちそうが目前に迫っています。

45 何してるんだ？ただ、バールームまで行ったり来たり、どこか別の場所へ、ロックンロールパーティーまで下りたり、小さな正式な教会まで小走りで行ったり来たりするだけです。そして牧師が何かについて説教するのを聞きます。ああ、彼はあなたの耳をくすぐります、確かに、確かに、ただ何か；それは食事のチケットだからです。

あなたは私をここに来るように雇ったことはありません、あなたは私を解雇することはできませんでした、なぜなら私は神に雇われているからです。右。No bishop, or no archbishop, or no church tells me what to preach; I listen to God, I have His Message, that's all. 司教も大司教も教会も私に何を説教すべきかを教えてくれない。私はあなたのお金を受け取りません、私はあなたのお金のために来たわけではありません、それは何も望んでいません。

私はあなたに警告するために来ましたが、キリストの名において、準備をしてください、その時間は目前に迫っており、朝、つまり教会時代の終わりが来るかもしれません。そうなるとは言いませんが、そうなる可能性はあります。私は聖書と事実だけを指摘しています。それは指摘すべきことの 1 つだけです。ユダ

それから、寒くてフォーマルで、夜に家にいて、スージーを愛する私たちを見て、そのような愚かなことをすべて見て、4、5回結婚している売春婦や男性に信頼を寄せていることについて考えるでしょう。有色人種の女性と仲違いしたり、その他すべて、モーテルに住んでいる。そして、あなたはそれらをあなたの偶像にし、テレビをつけて、あなたの小さな子供たちにそれらを見させます。

そして、あなたはパルルームに駆け出し、教会に行き、自分が何者かだと思えます。バランスが崩れて、不足していることに気づきます。神は、人が自ら死んで、聖霊によって新しく生まれることを要求します。

さて、超自然的なものは何をしているのでしょうか？さて、分かりますか？なぜ省庁がこの1時間、心を込めて戦っているのかお分かりですか？それは深刻なことだ。どこにぶら下がっているかわかりますか？朝までには終わるかもしれない。それは本当です。

43 でも、ちょっと励ましましょう。何人が手を挙げてこう言うことができるでしょうか “ブランナム兄弟、それがどこに当てはまるかわかりますか？”手を挙げる姿、見てみようよ。さあ、一つ言って笑わせてください。もしそれがそんなに近く、それが起こる前に教会が家に帰るとしたら、キリストの到来はどれくらい近いでしょうか？神に栄光あれ、そして神の祝福された御名を讃えよ！神の霊に満たされ、ランプが切り取られ、澄み渡り、見上げなさい。あなたの贖いは近づいています。キリストのために自分の立場を表明してください。

語彙力があればいいのに。教育を受けていればいいのに。大臣がそうあるべきであるように、私があなたにそれを見させるための準備と装備を備えていればよかったのに；しかし、あなたは私の無知を許します。

しかし、神が私たちに御言葉を読んであなたの前で発音させてくださっている超自然的な兆候、つまり壁に手書きがあることに注目してください。当時は壁にあったが、今は空にある。彼は言った、“私は恐ろしい光景を見せる、終わりの時間の直前に、空で；そして地上で；海は轟音を立て、津波は、これまで、世界で聞いたことがない；恐ろしい光景、人々の心の衰え、恐怖；時間の困惑、国家間の苦悩；1つも残っていない。”そして福音が宣べ伝えられ、キリストが教会の前で現れ、教会は可能な限り死んで寒くなりました。

44 聖書には教会もそうなるかと書かれていませんか？聖書には、この時代には生ぬるいだろうと言われていませんか？ラオデキア、ペンテコステ時代？ルター派時代？ウェスリー時代？そして今、ペンテコステ派時代？彼らは暑くも寒くもなく、ぬるくなるでしょう。彼は言いました、「口から吐き出しま

ロサンゼルスのような大都市では、それが激しく広がっており、毎年、前年より二十パーセント以上増えていると思います。麻薬、阿片、喫煙もそうです。

そして彼らは、まだ十代の少女たちを連れ出し、マリファナを与えます。何をするのでしょうか。こう言うのです。

「ちよつとした、友だち同士の一杯だよ。」

そしてそれが、ついには、人間の生活の中にある情欲をかき立てることを、彼らが知っているところまで来ているのです。幼い少年少女たちまでが、完全に正気を失っていくほどになっているのです。

27 今日、皆さんの新聞を読んでいました。ここの、あの十代の若い男女が九人を殺したという記事です。何がそうさせたのでしょうか。

もしその少年が、敬虔な母と父によってキリストのもとへ導かれていたなら、そんなことは起こらなかったでしょう。

それは少年非行ではありません。親の非行です。なぜなら、母親が本来すべきように家にいて、自分の子どもたちの世話をする代わりに、ベビーシッターに任せ、自分はどこかの酒場へ出かけたり、大きなカクテル・パーティーへ行ったりしているからです。

それで自分をクリスチャンと呼ぶのですか。恥を知りなさい。そんなことはできません。あなたがたは、その実によって知られるのです。本当です。あの哀れな小さな子どもたちよ。

そして、その九十パーセントは子どもを欲しがりません。産児制限を行いなから、鼻を垂らした——失礼、小さな犬に五十ドルも払って、自分の膝の上に座らせるのです。そうすれば、一晩中出歩けるからです。

そこまでアメリカは来てしまったのです。家の中に、小さな、臭い犬を置き、上着まで着せて、そういうことをしているのです。そして産児制限をする。なぜなら、縛られたくないからです。その通りです。

28 ああ、第五列が私たちに害するなどと考えてはいけません。ロシアが私たちに奪い取るなどと考えてはいけません。

りんごを傷めるのは、外からつつくコマドリではありません。芯にいる虫です。それがりんごをだめにするのです。

私たちが恐れるべきなのは、ほかの国ではありません。もし私たちが、先祖たちが土台を据えたところにとどまっていたなら、私たちは聖書の原則の上に築かれていたはずです。

今や、政府も、ほかの何も、まともに成り立ってはいません。四期も務め、憲法をすべて破り、自分たちで法律を作り、やりたいことを何でもする。

そして政府は、共産主義で蜂の巣のように食い荒らされているだけです。誰が誰なのかも分からないのです。

なぜそうなったのでしょうか。

罪です。

29 そして彼らは、大騒ぎをして、その場に集まっていました。

さて、このベルシャザルという男は、その時代のアーサー・ゴッドフリーのような、たいそう人を楽しませる人物だったのです。それで彼は、何か宗教に関する冗談でも言ってやろうと思いました。

彼らが皆そこへ集まると、分かるでしょう、こういう冗談好きの連中です。皆が部屋に集まり、飲み始めました。どこかの家ではベビーシッターが、ある女性の子どもの世話をしている。その女性の夫は軍隊に出ている。そして彼女は別の兵士の膝の上に座っている。そういうことです。皆が飲んでいのです。

「まあ、それは現代的なことだ。L.S./T. だ、キャメルだ、何だかんだ」と言うでしょう。

それは地獄的なものです。その通りです。

そして確かに、もし全能の神が、この集会の中でいろいろなことを起こされ、ご自身がここにおられ、それを裏づけておられることを証明してくださるなら、私は自分が何を語っているか分かっています。なぜなら、それは御言葉から出ているからです。確かにそうです。

これは警告です。

そして皆さん、このことをよく覚えておいてください。心に留めておいてください。自分の聖書に書き記しておいてください。それが正しいかどうか、見ていなさい。時がそれを明らかにします。私たちは、もう最後のところに来ています。

言いました。“ロシア人が望む時間ならいつでも、我々は彼らの衛星となる。”さて、ロックンロールとは何でしょうか？何が起きるんだ？

彼らはスプートニクに人を入れることができます；私たちは彼らから5年遅れています。それはあなたにとって奇妙ではありません、あなたの新聞はそう言っています、あなたのニュースコメンテーター；私たちは彼らから5年遅れています。彼らは空にスプートニクを置き、その中に犬を置き、彼に乗って地球の周りを歩き回りました。もし彼らが犬を車に乗せて地球を周回できるなら、人間を車に乗せて地球から500マイルも離れた、私たちが何も触れられない場所に立ち、これらの水爆で彼らの目標を狙うこともできます。そしてミサイル、たとえば、“降伏、または何が起こるか。”

41 私たちならどうする？何が起こるのでしょうか？賢明になるために、私たちは降伏するでしょう。そうでない場合は、少いで大量の粉末に入ります。スプートニク、彼らを止めて、試してみて、それはできません。神の憐れみ、さもなければ朝までに起こるでしょう。彼らはいつでもそれを行うことができます。彼らを止めるものは何もありません。私たちが知る限り、私たちは彼らから5年遅れていますが、それは彼らの秘密から25年遅れているかもしれません。

では、このロックンロールパーティーはどうなるのでしょうか？もし我々が降伏すれば、残酷で無情で野蛮なロシア兵たちが次々と飛行機を積み、次々と船を積み込むことになるだろう。彼らは私たちの女性を強姦し、裸にし、強姦し、路上で殺したのです。彼らは子供たちの頭を潰すだろう。彼らはあなたを家から追い出すでしょう。右。彼らがそれを行う権限を持っています。2,500万人の兵士が武装している。彼らはあなたのことをどう思っているのですか？彼らが家を手に入れたら...。あなた...。あなたの家、彼らはそれを欲しがり、あなたを追い出してやりたいことをするでしょう。それは彼らのものです。私たちは_彼らにとって単なる衛星であり、彼らはそれを行うことができます。そして我が国は立ち上がっています“すべてが揺さぶられています”

しかし、教会は罪の中で死んでいるので、それについて何も知りません。はい。これらのことを理解する精神性がありません。彼女は罪と罪過で死んでおり、神は彼女に震えを与え、彼女に警告を与えています。そして彼らはそれを遠ざけています。

42 私が何て言ったか知ってる？“それは日曜日の朝より前に、これらの都市はロシア兵でいっぱいになり、宮殿やバビロンで彼らがやったことを実行している可能性があります。”そしてそれは聖書に反するものではなく、聖書を成就するものとなるでしょう。そうだね。ロシア兵、無情、残忍。

彼は言いました。

「あなたは秤で量られ、足りない者と見いだされました。」

[テープに空白箇所—編者]

「あなたは、最後のロックンロール・パーティーを開いたのです。ああ、あなたは自分が安全だと思っていたのでしょうか。」

しかし歴史によれば、そこからおよそ三十マイルほど離れたところで、メディア・ペルシャ人たちは、どこかからその城壁の中へ入らなければなりません。そこで彼らにも、ある種の科学的な方法がありました。

長い間、彼らは溝を掘っていました。そしてユーフラテス川の流れを迂回させたのです。その大きなロックンロール・パーティーの夜、彼らは川を迂回させ、水をその下から抜きました。そして城壁の下を進軍して来たのです。城壁の下を進軍して来ました。

そして何が起こったのでしょうか。

彼らが皆、その大きな宴会で酔い、ロックンロールに興じ、大騒ぎをしている間に、その時すでに、門の番兵たちは殺されていました。そして神を持たない、情け容赦のない国民、ロシアと同じように悪い国民が、その時すでに都の中を進軍していたのです。そして宮殿の番兵たちも殺されました。

それで何が起こったのでしょうか。

一時間もしないうちに、ベルシャザルは殺されました。女たちは通りへ引きずり出され、辱められ、その頭は壁に打ちつけられて砕かれました。そしてその王国全体が、その夜に滅びたのです。

ああ、彼らは自分たちが安全だと思っていたのです。

40 私たちもそうです。私たちは世界最高のミサイルやものを持っていると思っていました。しかし、私たちがレコードを販売し、ジュークボックスやロックンロール、そして私たちのような大物たちを手に入れている一方で、ロシアは空にスプートニクを設置しました。字は壁にあります。国家は何をしている？彼らはミサイルを作ろうとしている。彼らはそれを手に入れましたが、先日、それは地球から3フィートのところで消えてしまいました。私たちは何をしているの？

ビリー グラハムが数晩前に言ったことを皆さんは聞いていますか？彼は

ああ、彼らは大いに楽しんでいました。兵士たちはロックンロールを踊り、皆が大騒ぎをしていました。そして彼らは、自分たちはとても安全だと思っていました。

そこで王は、宗教に関して何か面白い冗談を思いついたのです。

「ああ、あの説教者が通って行った時のことだが……」

そんなふうなことだったのでしよう。彼は、神の聖なるものについて冗談を飛ばしたくなったのです。

ああ、それはまさに現代のテレビ番組ではありませんか。少し考えてみてください。

30 そこで彼は言いました。

「ひとつ楽しもうではないか。あそこへ行って、ヘブル人の神の家から、あの器を持って来い。」

そして彼らは、その器で酒を飲みました。

ああ、ほんの少しの宗教的な冗談です。しかし分かりませんか。創世記にあった霊は、今日もなおここにあるのです。ただ、磨き上げられているだけです。同じ古い悪魔なのです。(失礼、兄弟。)同じ古い悪魔です。

ああ、昔は「ジョン・バーリーコーン」でした。年配の方々の多くは、禁酒法の時代を覚えておられるでしょう。彼は、まるでかかしのように見えました。しかし今日では、すっかり磨き上げられ、ほとんどすべての冷蔵庫の中にあり、今では車のバンパーにも載っているのです。しかし彼はなお、ジョン・バーリーコーンです。同じ古い、罪深い薬物であり、人を地獄へ送るものです。ただ、磨き上げられているだけなのです。

ああ、悪魔は魅力というものをよく知っています。だからこそ、彼はカインの中に入ったのです。だからこそ、初めに、いや、はるか昔に、ルシファーの中に入ったのです。ルシファーは、魅力的なものを欲したのです。

あなたがたの「華やかさ」に気をつけなさい。サタンは華やかさの作者だからです。

これは、聖書から出ている、主はこう仰せになられるです。

31 ずっと下って見ていきなさい。彼の教会を見てください。

サタンは、自分の子であったカインのように、宗教的です。非常に宗教的です。教会へ行き、十分の一献金を払い、献げ物をし、ひざまずき、神を礼拝します。できる限り立派に、できる限り誠実にそうするのです。

しかし、人には正しいと思われる道があります。

その実が、それが何であるかを証明するのです。

さて、少し見てみましょう。ここに、この現代風の冗談好きの男がいて、皆がそこへ集まり、天の神について冗談を言っていました。彼は、自分は安全だと思っていました。そして、あの娘たちや、そうしたものを相手に少し楽しんで大丈夫だと思っていたのです。

ああ、壁には美しい掛け布が垂れ、紙吹雪が舞い、化粧をした娘たちが兵士たちの腕の中で揺れていました。まさに普通のロックンロールのように、大騒ぎをしていたのです。

しかし彼らは知りませんでした。神の目が天から見下ろしていたことを。天の聖なる神が見ておられたことを。

罪が犯される時、神の聖さは裁きを要求します。神ご自身のご性質、その偉大な聖さそのものが、神には正義がなければならないことを証明しているのです。

32 さて、彼らを見てください。大きな宴会で大騒ぎをし、そんなふうには振る舞いながら、何も気にしていませんでした。

そして突然、私には王の姿が見えるようです。彼が大きな冗談を言い、すべてが盛り上がっているちょうどその時、手には酒の杯を持ち、楽しもうとしていました。彼らは、これらのことについて警告されていたのです。

そして、まさに一杯飲もうとしたその時、何かが起こりました。

ああ、どうしてそんなことがあり得るのでしょうか。彼は城壁の中にいました。最高の科学者たちを持ち、最高の城壁を持ち、最大の王国を持ち、偉大な人々に囲まれていました。どうしてそんなことが起こり得るのでしょうか。

しかし、神から隠れることはできません。あなたの罪は、必ずあなたを見つけ出します。

髪が肩のあたりにかかっていたかもしれません。

彼は入って来て、その超自然を見ました。そして、そのロックンロールとジャズに酔う若者の顔の前まで、まっすぐ歩み寄りました。

そして言いました。

「あなたは、これよりもよく知っていたはずだ。」

ダニエルは、バビロンで少し説教していたのです。

38 「あなたは知っていたはずですよ。あなたの父、ネブカデネザル王の日に、彼がこのように振る舞った時、神は彼を野の牛のように草を食べる者にされたことを。そして何が起こったかを。王よ、これらのことはあなたに隠されていたのではありません。」

そして、ウォータールー、それはあなたがたにも隠されていたのではありません。それはあらゆる新聞に載り、至る所に出ていました。ただ、あまりにも自分流で、それを支持しようとせず、あまりにも自分流で、出て来ようとしなかっただけです。

よろしい。神はそれでもなさるのです。

神は、務めの持ち場に立ち、自分たちの最善を尽くすようにとされます。なぜなら、神がそれを送られたからです。それはあらゆる新聞に載り、ラジオでも流れ、すべてのところに出ていました。

しかし、ああ、あなたがたはそれについて知りすぎているのです。さあ、進んで行きなさい。

もしあなたの心に何も響くものがないなら、あなたは秤で量られ、足りない者と見いだされたのです。

もしあなたがそのメッセージを持っているなら、もしそれを心で知っているなら、自分の会衆に語ることはできたはずですよ。

39 さて、少しの間、何が起こったのかを見てください。

ダニエルは向き直って言いました。

「さて王よ、これが『メネ、メネ、テケル、ウパルシン』の意味です。」

騒ぎをしていました。男たちは皆そこにおいて、自分の妻たちは家で赤ん坊を抱え、床を歩き回っているのに、自分たちは他人の妻と一緒に歩いているのです。

まさに現代のアメリカです。ただそれだけです。

そして彼らは、大げさな宗教的冗談を言い、騒ぎ立て、叫び、わめきながら、自分たちは安全だと思っていたのです。

37 そして何が起こったのでしょうか。小柄な王妃が走り込んで来て、こう言いました。

「王よ、とこしえに生きながらえられますように。これらの形式的な監督たちがその文字を読めないからといって、そんなに震え上がらないでください。あなたの王国には、超自然について知っている一人の人がいます。一人の人がいるのです。」

兄弟よ、今夜もなお、ひとりの人がおられます。そのお方はイエス・キリストです。彼はすべての超自然を知っておられ、それを御自分の民の中へ注ぎ出しておられるのです。

彼女は言いました。

「あなたの王国には一人の人がいます。あなたの父ネブカデネザルがここに置いていた人で、神々の霊が彼の中にあります。彼は超自然を知っています。王よ、心配なさらぬでください。結末がどうなるかは私には分かりませんが、人を遣わして、主の預言者ダニエルを呼び寄せてください。彼なら、この超自然の意味をあなたに告げるでしょう。彼はそれに慣れているからです。」

彼らの中には、未知の舌を解き明かす賜物を持つ者が誰もいなかったのです。お分かりでしょう。それは、彼らが何も知らない言語で書かれていました。そして彼らは、自分たちの知っている言語以外にも言語があるなどとは信じていませんでした。ああ、私たちは何という時代に生きているのでしょうか。

注目してください。それで彼らはダニエルを呼びに行きました。

ダニエルは預言者として、あたりを見回しました。疑いなく、神は彼が家を出る前に、すでにそれを彼に示しておられたのでしょう。

彼が入って来ました。おそらく年老いた人で、若い者たちのように磨き上げられてはいなかったでしょう。粗末な服を着て、ひげを垂らし、頭は薄く、残った

ああ、彼は宗教的だったのでしょうか。もちろん、宗教的でした。

そして彼は、皆の前にある燭台のすぐ向こうに気づきました。暗い部屋ではありません。燭台の光が宮殿の壁に揺らめいている、その壁に、天から人の手が現れ、壁に文字を書き始めたのです。

ああ、私には彼が見えるようです。酔った兵士たちが女たちに口づけし、大騒ぎをし、楽しんでいる中で、この大物の冗談好きな男が、杯を飲もうとして立っている。すると突然、彼は超自然的なものを見たのです。

彼は、そういうものに慣れていませんでした。

そして人の手が下って来て、壁に書き始めました。私には、彼が立ち尽くす姿が見えるようです。目は大きく見開かれ、体は震え始めました。聖書は、「**彼のひびきは互いに打ち合った**」と言っています。

ああ、彼は本当に、すっかり震え上がってしまったのです。

心配しなくても、あなたもいつの日か震え上がることになります。今こそ、その時なのです。

33 ああ、彼は本当に「すっかり震え上がって」いました。

彼は壁の方を見ました。そして、その手が文字を書いているのを見たのです。

さて、彼はどうしてよいか分かりませんでした。そこで人を遣わして、監督や牧師たちを呼び集め、彼らを連れて来させて言いました。

「さあ、ここを見てくれ、諸君。私たちは皆、良きバビロンの兄弟たちではないか。少し考えが違ふところはあるかもしれないが、それはそれとして……この文字を読んでほしいのだ。」

しかし、どうでしたか。監督は超自然に慣れていませんでした。彼はそれについて何も知らなかったのです。

そして今日も同じです。壁には文字が書かれ、超自然的なことが行われているのに、現代の説教者はそれについて何も知りません。彼らには、それに対する答えがないのです。

34 しかし、皆さんに注目していただきたいのです。どんな滅びであれ、世界に

滅びが起こる前には、神は必ず超自然のしるしを送られました。あらゆる転換点、分かりやすく言えば、時代の分かれ目においてです。

見てください。カインとアベルの誕生の後、しばらくの間、世界はすっかり現代的になっていきました。大きな教会も建てられました。しかし、セツの民の中には小さな残りの者たちがいました。羊飼いたち、農民たち、エノク、ノアです。

見てください。時が進んでいくうちに、洪水前の滅びの時が近づいて来ました。そして神が水によって世界を滅ぼされる前に、神は預言者を送り、御使いたちを送り、超自然のしるしを送られました。神は超自然的なりバイバルと、メッセージと、警告を与えられたのです。しかし人々はそれを退けました。そして全世界は、裁きの中で水に沈められたのです。

神がイスラエルをエジプトから取り出される前には、何が起こりましたか。イスラエルは何百年もの間、眠ったような状態にありました。ただ同じ古い祭司たちが、同じ古い儀式を続けていただけでした。

しかし突然、何が起こったのでしょうか。一人の預言者が現れました。超自然的なことが行われ、しるしと不思議が現れました。

そしてエジプトは紅海に沈みました。なぜなら、彼女はその日を見分けることができず、神の超自然を、この地上で起こった何か自然の出来事のようなものと言ったからです。

35 イエスが来られる前、そしてユダヤ人たちの滅びの前、あの力あるお方であるイエスが現れられる前に、何が起こりましたか。

一人の預言者が立ち上がりました。しるしと不思議が起こり、御使いたちが見られました。主の聖なる御名がほめたたえられますように。時代の分かれ目には、超自然、預言者たち、御使いたちが現れるのです。

そして今、私たちは再びここにいます。壁には文字が書かれているのです。

こうしたことがずっと起こっている間、王はそれを理解できませんでした。それは、当時バビロンにおける超自然でした。異邦人の王国は、超自然によって始まりました。そして異邦人の王国は、超自然によって終わろうとしているのです。

私は今、異邦人が入って来たことについて語っています。異邦人が初めて神の民の中に召し入れられたのは、バビロンにおいてでした。

注目してください。ネブカデネザル王は、金の頭、すなわち異邦人の力の頭でした。その時、神が何をなさったかを見てください。

ベルシャザルが彼のあとを継いだ時、ネブカデネザル王の終わりに教会がどのような状態にあったかを見てください。その時に滅びが来たのです。

何が起こったかを見てください。無謀で、科学的で、愚かで、食べ飽き、自分勝手に、ロックンロールに興じる一団がいました。そして超自然が現れましたが、彼らにはそれが何であるか分かりませんでした。

そして今日も、彼らにはそれが何であるか分かりません。彼らは言います。

「洗練された占い師だ」とか、

「悪霊の働きだ」とか、

「精神感応だ」とか。

彼らは理解しません。そして理解しようとしません。

しかし神は正しいお方です。神はまず警告を与えなければならないのです。確かにそうです。

36 彼らはそこに立っていました。すっかり震え上がっているところへ、監督たちや枢機卿たち、そうした人々が皆やって来ました。

そして彼らは言いました。

「私たちには、それについては何も分かりません。ああ、それは何かちよつとした神話めいたものにすぎないでしょう。」

しかし王は、それがそうではないことを知っていました。それで彼が脅しをかけながらも、いったい何が起こっているのかと不思議に思っていました。

その時、王妃が入って来ました。ここに注目していただきたいのです。彼女は彼らのロックンロール・パーティーには加わっていませんでした。どこか別の所にいたのです。

彼女は王国全体の中でただ一人、教会を象徴する女性であり、超自然について何かを知っていたのです。彼女が何と言ったか、見てください。

まわりにはイゼベルのような女たちが皆いて、兵士たちの膝の上に座り、大